



第68回砂川市成人式

砂川市の新成人を祝う式典が1月10日(日)、地域交流センターゆうで開催され、新成人たちが新たな一步を踏み出しました。今年の新成人は平成7年4月2日から同8年4月1日までに生まれた市内在住者、出身者175人が対象で、このうち129人が出席しました。振り袖や紋付きはかま、スーツに身を包んだ新成人たちは久しぶりに会う友人と思い出話を花を咲かせたり、記念撮影をするなど、会場内は笑顔であふれています。

◆式典・交流タイムの様子



①②友人と再会に喜ぶ
③市民憲章朗唱
④中学校時代を振り返る
スライドショー
⑤⑥新成人インタビュー
⑦交流タイム

◆新成人に聞きました「あなたの抱負を教えてください！」



●山内楽さん（中央）
「日本はおれ任せろ！」
●長谷川竜哉さん（右）
「立派な大人になって親を安心させたいです」
※写真左は山内さんのお兄さんです

●上野恭弘さん（左）
「時間を守れる大人になりたいです」
●井上凌さん（右）
「少年の心を忘れずに生きていきたいです」

●釣部恋菜さん（左）
「建築士になるために頑張ります」
●永森幸乃さん（右）
「人を笑顔にできる美容師になります」

●写真左から
田原佳緒里さん
置野々香さん
河原成美さん
横山遙香さん
「みんなで幸せになります！！」

今年の成人式のテーマは「友達」です。仲間と集い、社会の一員として新たなスタートを切る今日という日を忘れないために、「このようなテーマにいたしました。これから先、困難にぶつかったときは、今日共に過ごした仲間のことを思い、一人ではないということを思い出してください」と思っています。

わたしたちは今日、晴れて成人の日を迎えることができました。こうしてこの日を迎えたのも、地域の方々、お世話になった先生方、そして今まで愛情をもって育ててくれた家族のおかげであり、わたしたちの成長を温かく見守ってくれたすべての方々に感謝しております。

子どものころ、二十歳というのは果てなく遠い存在のように思っていました。光陰矢のごとくとは言いますが、瞬く間に二十歳になつたことに驚きを隠せず、自分はあるから成長できたのか疑問に思っています。しかし、今日どういう日をもって、支えられる側から支える側にならなければならないだと実感しています。まだまだ

未熟で、家族や周りの方々に支えられることが多いあると思います。これからは、社会人になるという自覚を持ち、これまで支えてくださった方々の期待に応えるためにも、常に己を高め、あらゆることに力を尽くし、社会に貢献していきます。

現在の日本は、急速なスマートフォンの普及に伴い、LINEやツイッター等のSNSが発達し、便利である一方でトラブルが絶えません。モラルがない投稿やひぼう中傷が多く見受けられます。特に未成年が事件に巻き込まれるケースが多く、インターネットの使い方に応じて問われる場面も増えてきました。そんな時代の変化にも臨機応変に対応し、一人でも多くの人がマナーを守ってインターネットを使用することが大切だと思います。

わたしたちは知識も経験も十分ではありませんが、努力を惜しまず、学び、実践し、未来を築く力となれるよう成長します。そして、これからは自分の考え方と行動により一層の責任を持ち、わたしたちの務めを果たしていきます。社会の一員となつた今、自由と責任の重みをもう一度深く考え、明るい未来をつくりあげていくことを、ここに誓います。

※一部割愛しています

新成人代表 山越博輝さん



新成人代表のことば